

第14回 人文学の挑戦

一緒に読もう、三浦綾子

—若い読者と「発見」する、三浦綾子の魅力—



講師

田中 綾

北海学園大学
人文学部教授



概要

旭川市出身の作家・三浦綾子。何度も映像化された『氷点』をはじめ、

『塩狩峠』『母』などは全国のファンに読み継がれていますが、最近の高校生・大学生には、どのくらい親しまれているのでしょうか…？

今春、三浦綾子記念文学館3代目館長に就任した田中綾(人文学部教授)が、高校生・大学生ら若い読者との交流のなかで「発見」したことをお伝えし、その後、現役の田中綾ゼミ生が、『氷点』『細川ガラシャ夫人』など、ゼミで研究した三浦綾子作品の新たな「魅力」を語ります。

若い読者とご一緒に、三浦文学の巧みな語りや、SNS世代との親和性を「発見」していきましょう。

後援

三浦綾子記念文学館

<http://www.hyouten.com/>

2017年11月12日[日] 15:00-16:30

紀伊國屋書店札幌本店

sapporo55ビル 1F
インナーガーデン

札幌市中央区北5条西5丁目7番地

☎ 011-231-2131

参加無料

予約不要